

製造所・一般取扱所構造設備明細書の記入のしかた

(1) 表 題	申請以外の項目を ——— で抹消する。
(2) 事業の概要	事業の概要は、事業の主たる内容を記入する。 <例> 石油の精製及び販売 養護老人福祉施設
(3) 危険物の取扱作業の内容	危険物の取扱方法を具体的に記入する。 <例> 地下タンク貯蔵所に貯蔵する第2石油類(灯油)をポンプで吸い上げ、サービスタnkをへて、ボイラーで消費する。
(4) 製造所(一般取扱所)の敷地面積	当該製造所又は一般取扱所の敷地面積を記入する。
(5) 建築物の構造	各項目の欄に該当する事項を記入する。
(6) 建築物の一部に製造所(一般取扱所)を設ける場合の建築物の構造	建築物の一部に設ける製造所又は一般取扱所の場合、当該建築物についての、各項目の欄に該当する事項を記入する。
(7) 製造(取扱)設備の概要	当該製造所又は一般取扱所の設備の概要を記入する。 <例> 温水ボイラー 1日灯油 1200リットル消費
(8) 令第九条第一項第二十号のタンクの概要	20号タンクの設置位置、名称、容量等を記入する。 また、20号タンクを設ける場合は、タンクの構造設備明細書を各タンクごとに添付してください。
(9) 各設備の欄	配管：材質、径、種別、防食方法 加圧設備：種別、設置台数、常用圧力等 加熱設備：種別、加熱温度等 乾燥設備：種別、設置台数等 ためます等：種別、設置数等 電気設備：種別、形式、個数、防爆、防水等 換気・排出の設備：種別、設置台数等 静電気除去設備：種別、設置台数等 避雷設備：種別、施工方法 警報設備：種別 消火設備：種別、形式、設置数、能力単位数等
(10) 工事請負者	当該工事を行う者の住所、氏名及び電話番号を記入する。

様式第4のイ

(1) 製造所 構造設備明細書 一般取扱所

事業の概要		(2)					
危険物の取扱作業の内容		(3)					
製造所(一般取扱所)の敷地面積		(4)					
建築物の構造	階数	(5)	建築面積	m ²	延べ面積	m ²	
	壁	延焼の恐れのある外壁	柱		床		
		その他の壁	はり		屋根		
	窓		出入口		階段		
建築物の一部に製造所(一般取扱所)を設ける場合の建築物の構造		階数	(6)	建築面積	m ²	延べ面積	m ²
		建築物の構造概要					
製造(取扱)設備の概要		(7)					
令第九条第一項第二十号のタンクの概要		(8)					
配管		(9)		加圧設備			
加熱設備				乾燥設備			
ためます等				電気設備			
換気、排出の設備				静電気除去設備			
避雷設備				警報設備			
消火設備							
工事請負者住所氏名		(10)		電話			

備考1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

2 建築物の一部に製造所(一般取扱所)を設ける場合の建築物の構造の欄は、該当する場合のみ記入する。

3 令第九条第一項第二十号のタンクにあつては、構造設備明細書(様式4の八、様式4の二又は様式4のホ)を添付すること。